

平成 28 年度

<JAバンク中央アカデミー>

全国研修のご案内 (No.1450)

「債権管理・回収基礎研修」

～ 新任の融資担当者等のための貸出債権管理・回収知識を身に付ける講座

○ 融資取引先等に対する貸出債権の日常管理，延滞対応，倒産発生時の各種対応等にかかる基礎的な法務知識を身に付けたい方。

○ 信連等の融資・審査部門およびJA等の指導部門の新任担当者の方のご受講をお奨めします。

○ 日 程：(3日間)

平成28年10月12日(水) 8:50 ~14日(金) 15:40

○ 場 所：(宿泊場所も同じ)

農林中央金庫品川研修センター

(住所) 東京都港区港南2-10-13

○ 研修のねらい（こんな時）

信連等の融資担当者が延滞貸出金の管理・回収や倒産案件の適切な処理を行っていくためには、金融法務に関する基本的な知識を身に付けるとともに、日頃から、債権管理・回収の実務知識を理解しておく必要があります。

本研修では、融資取引先等に対する貸出債権の日常管理、延滞処理や倒産発生時の初動処理、差押え、法的倒産手続等にかかる法務知識をじっくり学んでいただきます。

また、昨年度から、受講者アンケート等でご要望のあった実際の回収現場での取組事例等について、系統債権管理回収機構の方からお話いただくこととしています。

○ 想定する受講対象者

信連等の融資・審査部門およびJA等の指導部門の新任担当者の方

○ 考え方（研修の骨格）

まず初めに、①債権管理・回収の基本を概観いただいたうえで、融資管理の基本の一つである②相続時の貸出金管理を説明します。次に、③延滞案件の管理手法と相殺・抵当権実行、差押えの基本、④消滅時効と時効の管理、⑤法的倒産手続全般等について、適宜事例検討を交えながら、基礎的な法務知識を中心に学んでいただきます。

研修最終日の午後には、系統債権管理回収機構の方から、サービス業務の概要ならびに実際の回収現場での注意点や事例等をお話いただきます。

○ 関係者の声

（太田家講師から）

この研修では、貸出金の管理・回収に関わる金融法務の基本知識を学んでいただきます。

借入先や連帯保証人あるいは担保提供者の方が亡くなられたときに、貸出金等はどのように相続されるのか。その場合、担保等の管理とどのように関係するのか。

また、相殺、抵当権実行、消滅時効の管理その他につき、なるべく図示や事例を使いながら、進めたいと思います。

（昨年アンケートから）

- 事例等の解説があったため、イメージしやすかった。
- 丁寧な説明だったので、業務経験の浅い自分でも十分理解できた。
- 債権回収にかかる一般知識や付随する法律等を丁寧に教えてもらえた。
- 系統サービスの方の話が聞けたことも貴重な経験となった。
- 実務で延滞回収の経験がないため、生の話を聞いてよかった。
- 教科書的な話に片寄らず実務目線の話が多く、参考になった。

○ 研修講師紹介

太田家 芳博 (おおたけ よしひろ)

<略歴> 農林中央金庫勤務を経て、当社勤務(現在は退職)。

農林中金では長年にわたり金融法務部門を担当。現在は本研修の他、当社「融資法務基本研修」等を担当するとともに、多くの県域で研修講師として活躍中。

金子 久光 (かねこ ひさみつ)

<略歴> (株)整理回収機構勤務を経て、現在、系統債権管理回収機構(株)企画部勤務。

全国JA・JFからの不良債権買取りや債権回収に関する相談業務等に従事。

○ 研修プログラム (予定)

	セッション名	内容	講師
【1日目】			
	(8:50 集合)		
9	<開講> ○債権管理・回収の基本	・債権回収手法の概観	・太田家講師
12		・約定書の主な特約内容	
13	○貸出金の管理(相続)	・法定相続人と法定相続分 ・代襲相続, 相続放棄 ・融資実務での対応 等	
	(17:30 終了)		
19	(経験交流)	(4階ダイニングルーム)	
【2日目】			
9	(つづき) ○延滞案件の管理 ○相殺, 抵当権実行, 差押え	(検討問題) ・初動処理 等 ・相殺とは ・担保不動産競売 等	・太田家講師
12		・差押手続 等	
13	(つづき) ○消滅時効の管理	・消滅時効と時効管理 等 (検討問題)	
	○法的倒産手続 (17:30 終了)	・倒産形態の分類	
18	—		
【3日目】			
9	(つづき) ○取引先の変動 ○振り返り	・破産, 民事再生, 会社更生 の各手続 ・合併等 ・まとめ, 総合質疑	・太田家講師
12			
13	○サービサー業務の概要	・サービサー利用のメリット・デメリット	・系統債権管理回収機構(株)
	○延滞先管理 (15:40 解散)	・延滞先管理の注意点	
16			

(注) 第1日目の研修終了後「経験交流会」を開催いたします。

○ 募集人員

定員 50名

※ 応募人数が定員を上回った場合は、受講をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。(受講をお断りする場合は、開講の1カ月前までにご連絡します。)

※ 正式なご案内は、事務の都合上、1カ月頃の送付となりますので、1カ月前までに連絡がない場合はお申込みいただいた内容で受講準備をお進めください。

○ 日 程

- ◇ 開 講 平成28年10月12日(水) 9時00分
◇ 閉 講 平成28年10月14日(金) 15時30分(15時40分解散)
< 集合日時 平成28年10月11日(火) 21時00分 >

○ 研修会場・宿泊場所

- (1) 研修会場 農林中央金庫品川研修センター
(住所) 東京都港区港南2-10-13
(電話) 03-6758-3170

- (2) 宿泊場所 農林中央金庫品川研修センター

※ 宿泊人数の関係で近隣ホテル等での宿泊となる場合がありますので、予めご承知おきください。

○ 参加費用(予定)(消費税込)

	金 額	備 考
受講料	42,000円	教材費を含みます。
宿泊代	3,000円	(前泊分を含みます。)
食事代	6,000円	研修期間中の食事代(経験交流会を含みます。)
合 計	51,000円	

○ 申込みの方法

8月29日(月)までに以下の方法でお申込みください。

お申込み	申込方法
信農連・1JA県JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店・推進室	所定様式により農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社 農林中金アカデミー 全国研修部 石郷岡・久野・谷田貝
(電話 03-3217-3060, 3062)